

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 2 月 7 日 (2013.2.7)

【公表番号】特表 2012-518930 (P2012-518930A)
 【公表日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-032
 【出願番号】特願 2011-550599 (P2011-550599)
 【国際特許分類】

H 0 4 J 99/00 (2009.01)

H 0 4 J 13/00 (2011.01)

H 0 4 B 7/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 J 15/00

H 0 4 J 13/00 1 0 0

H 0 4 B 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 12 月 13 日 (2012.12.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 5】

前記ベースバンド処理回路は、

複数の時間遅延のそれぞれにおける前記 M I M O 信号の複数のサンプルを逆拡散し、
 前記 M I M O 信号の第 1 のストリームに対応したストリーム固有の合成重みを使用して前
 記逆拡散された複数のサンプルを合成して、複数の合成トラフィックチャネルシンボルの
 それぞれを取得し、

前記複数の合成トラフィックチャネルシンボルから前記平均シンボル振幅または平均
 シンボル電力レベルを算出する

ことによって、前記第 1 の送信スロットで受信された前記複数の逆拡散トラフィックチャ
 ネルシンボルから前記平均シンボル振幅または平均シンボル電力レベルを算出する
 ことを特徴とする請求項 1 4 に記載の無線受信機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 1】

前記ベースバンド処理回路は、前記 M I M O 信号の前記第 1 のストリームについての前
 記事前符号化ベクトルと、前記選択された信号処理遅延に対応した推定されたマルチアン
 テナチャネル伝搬応答とに応じて、前記推定されたパイロットシンボル振幅またはパイロ
 ットシンボル電力レベルを算出することによって、前記対応するパイロットシンボル振幅
 またはパイロットシンボル電力レベルを推定することを特徴とする請求項 2 0 に記載の無
 線受信機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 3】

前記ベースバンド処理回路は、前記選択された信号処理遅延に対応したマルチアンテナチャネル伝搬応答と、前記 M I M O 信号を生成する際に使用された前記事前符号化ベクトルと、受信されたトラフィックチャネルシンボルについての変調コンステレーションにしたがって選択された 1 つ以上のスケーリングパラメータとに応じて、前記推定されたパイロットシンボル振幅またはパイロットシンボル電力レベルを算出することによって、前記対応するパイロットシンボル振幅またはパイロットシンボル電力レベルを推定することを特徴とする請求項 2 2 に記載の無線受信機。